

令和6年度熊本県公立学校教員採用選考考査第二次考査における 模擬授業題について

学校人事課

1 模擬授業について

- (1) 出願した「校種・職種・教科等」において、次の表中に示す「模擬授業の内容」を扱った授業を構想し、その授業を模擬授業として実施する。
- (2) 模擬授業の時間は面接員の指示から授業終了まで10分以内とする。
- (3) 模擬授業の会場には、黒板（チョーク白・赤・黄）またはホワイトボード（黒・赤・青）が準備してある。
- (4) 模擬授業は、受考者が本時の学習の中心と考える部分について行うこと。導入やまとめ等は不要。
- (5) 図や表、グラフ、長文等、板書に時間を要するものは、書いてあるものと想定して授業を行ってよい。
- (6) 面接員とのやり取りは、できない。
- (7) 模擬授業に持ち込み可能なものは、模擬授業メモ（A4用紙1枚）のみとし、メモを見ながら授業を行ってもよいこととする。
なお、メモの提出は不要。
また、その他の掲示物等の持ち込みは、一切不可とする。
- (8) 小学校については、国語か算数のいずれか一つを選択する。

2 模擬授業出題一覧

校種・教科 (科目)等		模擬授業の内容
小学校	(国語)	小学校学習指導要領 国語 [第5学年及び第6学年] 2 内容 [思考力, 判断力, 表現力等] C 読むこと (1) 読むことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 カ 文章を読んでまとめた意見や感想を共有し, 自分の考えを広げること。
	(算数)	小学校学習指導要領 算数 [第1学年] 2 内容 A 数と計算 (2) 加法及び減法に関わる数学的活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。 イ 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。 (ア) 数量の関係に着目し, 計算の意味や計算の仕方を考えたり, 日常生活に生かしたりすること。

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
中学校・国語	<p>中学校学習指導要領 国語 〔第2学年〕2 内容 〔思考力, 判断力, 表現力等〕</p> <p>A 話すこと・聞くこと (1) 話すこと・聞くことに関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ウ 資料や機器を用いるなどして, 自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫すること。</p>
中学校・社会	<p>中学校学習指導要領 社会 〔地理的分野〕2 内容</p> <p>A 世界と日本の地域構成 (1) 地域構成 次の①と②の地域構成を取り上げ, 位置や分布などに着目して, 課題を追究したり解決したりする活動を通して, 以下のア及びイの事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>① 世界の地域構成 ② 日本の地域構成</p> <p>ア 次のような知識を身に付けること。 (ア) 緯度と経度, 大陸と海洋の分布, 主な国々の名称と位置などを基に, 世界の地域構成を大観し理解すること。 (イ) 我が国の国土の位置, 世界各地との時差, 領域の範囲や変化とその特色などを基に, 日本の地域構成を大観し理解すること。</p> <p>イ 次のような思考力, 判断力, 表現力等を身に付けること。 (ア) 世界の地域構成の特色を, 大陸と海洋の分布や主な国の位置, 緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し, 表現すること。 (イ) 日本の地域構成の特色を, 周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し, 表現すること。</p>
中学校・数学	<p>中学校学習指導要領 数学 〔第3学年〕2 内容 A 数と式</p> <p>(1) 正の数の平方根について, 数学的活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 次のような知識及び技能を身に付けること。 (ア) 数の平方根の必要性和意味を理解すること。</p>
中学校・理科	<p>中学校学習指導要領 理科 〔第1分野〕2 内容</p> <p>(3) 電流とその利用 (イ) 電流と磁界 ㊦ 電磁誘導と発電 磁石とコイルを用いた実験を行い, コイルや磁石を動かすことにより電流が得られることを見いだして理解するとともに, 直流と交流の違いを理解すること。</p>
中学校・音楽	<p>中学校学習指導要領 音楽 〔第1学年〕2 内容</p> <p>A 表現 (1) 歌唱の活動を通して, 次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ウ 次の(ア)及び(イ)の技能を身に付けること。 (ア) 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声, 言葉の発音, 身体の使い方などの技能</p>
中学校・美術	<p>中学校学習指導要領 美術 〔第1学年〕2 内容</p> <p>B 鑑賞 (1) 鑑賞の活動を通して, 次のとおり鑑賞に関する資質・能力を育成する。 イ 生活の中の美術の働きや美術文化についての見方や感じ方を広げる活動を通して, 鑑賞に関する次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (イ) 身近な地域や日本及び諸外国の文化遺産などのよさや美しさなどを感じ取り, 美術文化について考えるなどして, 見方や感じ方を広げること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
中学校・保体	<p>中学校学習指導要領 保健体育 [体育分野 第1学年及び第2学年]</p> <p>2 内容 H 体育理論</p> <p>(2) 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について、課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 運動やスポーツの意義や効果と学び方や安全な行い方について理解すること。</p> <p>(ア) 運動やスポーツは、身体の発達やその機能の維持、体力の向上などの効果や自信の獲得、ストレスの解消などの心理的効果及びルールやマナーについて合意したり、適切な人間関係を築いたりするなどの社会性を高める効果が期待できること。</p>
中学校・技術	<p>中学校学習指導要領 技術・家庭 [技術分野] 2 内容</p> <p>B 生物育成の技術</p> <p>(2) 生活や社会における問題を、生物育成の技術によって解決する活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 安全・適切な栽培又は飼育、検査等ができること。</p>
中学校・家庭	<p>中学校学習指導要領 技術・家庭 [家庭分野] 2 内容</p> <p>B 衣食住の生活</p> <p>(3) 日常食の調理と地域の食文化</p> <p>ア 次のような知識及び技能を身に付けること。</p> <p>(ア) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択について理解し、適切にできること。</p>
中学校・英語	<p>中学校学習指導要領 外国語 英語</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 言語活動及び言語の働きに関する事項</p> <p>① 言語活動に関する事項</p> <p>オ 話すこと〔発表〕</p> <p>(イ) 日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどをまとめ、簡単なスピーチをする活動。</p>

※中学校保体については、他の教科等と同様に教室での模擬授業とする。

なお、運動のできる服装、運動靴の準備は不要。